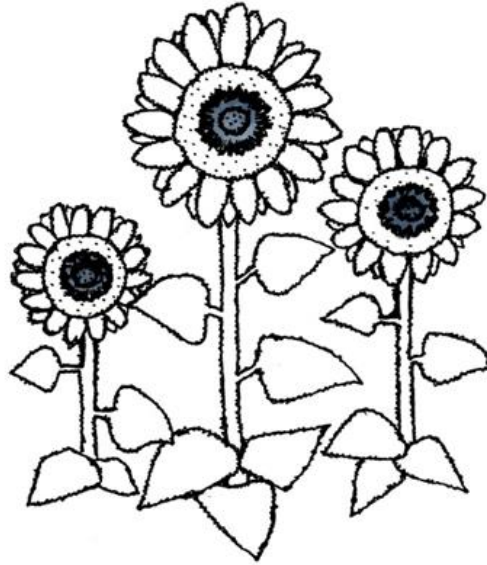


しょうがくせい ほごしゃ
小学生のみなさんと保護者のみなさまへ

おうちの しごと やってみよう!



しょうがくせい
小学生のみなさんへ

○この冊子の使い方

みなさんは、ふだん、おうちのしごとをしていますか？

おうちのしごとをすることは、人の役に立ちながら、いろいろなことをおぼえたり、学んだりするととてもよいチャンスです。おうちにいる時間が長い夏休みを利用して、おうちのしごとをはじめてみませんか？

おうちの人と話し合っ、どんなしごとをするのかを決めたら、この冊子にきろくをつけてみましょう。

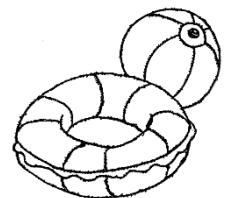
楽しく、そして進んで、おうちのしごとができるようになるといいですね。



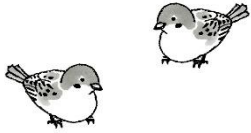
がっこうめい
学校名

ねん くみ
年 組

なまえ
名前

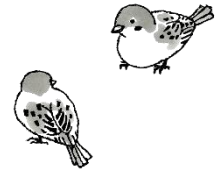


かながわけんきょういくいんかい
神奈川県教育委員会



なつやす

夏休みのおうちのしごとのきろく



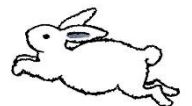
◇おうちのしごとはできましたか？

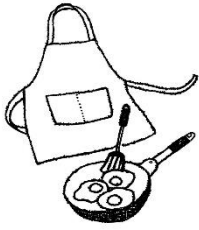
しごとをした日には、◎や○などのしるしをつけたり、シールをはったりしましょう。

(おうちの方へ：夏休み期間は学校によって異なりますので、白付を書いてお使いください)

ようび	にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							

どんなおうちのしごとをしましたか？ したことを書いてみましょう。





ようび	にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							
ひ 日にち	/	/	/	/	/	/	/
きろく							

どんなおうちのしごとをしましたか？ したことを書いてみましょう。



なつやす
◇夏休みのおわりに

おうちのごとをして思ったこと、できるようになったことを書いてみましょう。



.....
.....
..... (月 日に記入)

ほごしや
保護者からひとこと

.....
.....



..... (月 日に記入)

ほごしや
保護者のみなさまへ

家事分担は、様々な生活能力を身につけ、働く経験を味わい、家族の一員としての役割を果たすといった、子どもの成長や自立を促す教育的な意義がある貴重な体験です。また、自分が人の役に立っていると実感するとともに、相手を思いやる気持ちや健康に気をつける意識が育まれるなど、子どもの心により影響があると考えられています。子どもの成長とともに仕事の種類や内容は変化しますが、次の点に気をつけて、無理のない範囲ではじめてみましょう。

① あまり負担にならずにできること

分担してほしい家事があったら、声をかけてみましょう。ポイントは「あまり負担にならないこと」や「少し頑張ればできること」です。

② 仕事ができたら、ほめましょう

最初は上手にできなくても、「とても助かるよ」「ありがとう」といった感謝の気持ちを伝えましょう。ほめることで、子どもは自信をもち、自己肯定感が高まります。

③ 焦らずに長い目で見守りましょう

仕事をさせても最初はうまくいかないかもしれません。時間がかかったり、失敗したりすることもあると思います。焦らずに長い目で見守りましょう。

かぞく いっしょ かんが なつやす
☆『家族と一緒に考える夏休み』

夏休み中に、家族と一緒に考えていただきたい、読書やしつけ・マナー、防災などのテーマを盛り込んだ保護者用の情報をまとめました。神奈川県教育委員会生涯学習課ホームページから、ダウンロードしてご利用ください。



<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/katei-gakusyusiryō.html>

